

三菱地所グループは、株主・投資家をはじめとするステークホルダーとの良好なコミュニケーションのため、積極的で適時・適切な情報開示を進めています。

■ 迅速・正確かつ公平な情報開示をめざして

三菱地所(株)では、社内規則として定めた「情報開示規則」に基づき、東京証券取引所の「有価証券上場規程」において適時開示が求められる情報などを同取引所の「TDネットシステム」を通じて公開するほか、株主・投資家の皆さまの視点に立った迅速・正確かつ公平な情報開示に努めています。

■ 株主・投資家、アナリストと経営トップとの対話

三菱地所(株)には株主・投資家とのコミュニケーションをとる専任部署であるIR室を設置し、

- ・適時・適切な情報開示
- ・経営戦略の伝達
- ・資本市場の声のフィードバック

をミッションとして、株主・投資家、アナリストの皆さまだけではなく、お客さまやマスコミに向けても公平・公正な情報提供を行っています。

主なIR活動としては、ホームページでの「IR情報」提供、年2回の決算説明会、アナリスト向けスモールミーティング、物件見学会に加えて、国内外機関投資家とのミーティング(2013年度は約470件)を積極的に実施しています。また、2011年度には、中長期経営計画「BREAKTHROUGH 2020」として、2020年度までの長期基本戦略および当該基本戦略に基づく中期計数目標(2011年度~2013年度)を公表しました。さらに、2014年度には、2014年度~2016年度における中期経営計画を公表しています。なお、決算や中長期経営計画の説明会、アナリスト向けスモールミーティングには経営トップも積極的に参加し、株主や投資家の皆さまと直接対話を行って、皆さまの声を経営に活かしています。

また、随時、証券取引所や証券会社が主催・開催するセミナーに参加する形で、個人投資家向けの企業説明会も実施するなど、幅広い投資家層を意識したわかりやすい情報開示に努めています。

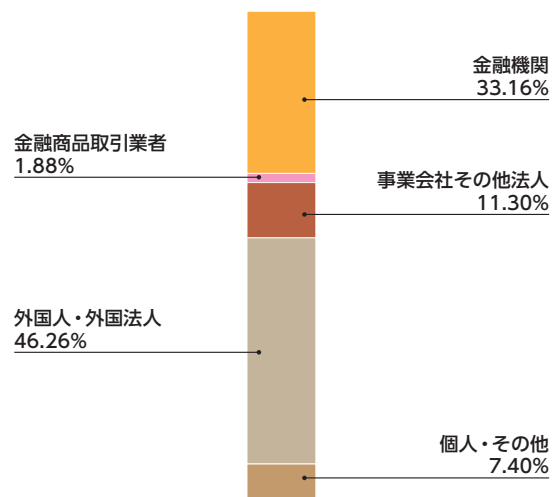
さらに、外国人投資家の皆さまとのコミュニケーションをより一層推進するために、英文でのIR情報の発信やアニュアルレポート、ファクトブックの充実を継続して図っています。

三菱地所 IR情報はWEBで紹介しています。
 日本語版: <http://www.mec.co.jp/j/investor/index.html>
 英語版: <http://www.mec.co.jp/e/investor/index.html>

株式の状況(2014年3月31日現在)

発行可能株式総数	1,980,000,000株
発行済株式総数	1,390,397,097株 (うち自己株式 2,780,825株)
株主総数	64,417名 (前年度末比3,221名減)

株式分布状況(株式数構成比率)(2014年3月31日現在)



■ 社外からの評価

三菱地所(株)は2013年3月、世界中の持続可能性に優れた企業を選定する英国FTSE社の社会的責任投資(SRI)指標「FTSE4Good Global Index」の構成銘柄として、12年連続して選ばれました。また2013年9月には、「Dow Jones Sustainability Indexes (DJSI)」に連続して選定されています。

社会的責任投資とは、企業への投資を行う際に、経済面に加え、環境・社会への取り組みやコーポレート・ガバナンスを評価基準に取り入れる投資手法です。これからも事業とCSRを一体的に推進し、持続可能な企業経営を追求していきます。

